

新入生オリエンテーション・シヨウウィーク

大学生活の始まりを全学で丁寧サポート

真田濠を満開の桜が彩る四谷キャンパスに新入生を迎え、各種ガイダンスやオリエンテーション・キャンプ、課外活動団体による新入生歓迎行事などが行われた。春休みの静かな雰囲気から一変、キャンパス内は活気に溢れた。オリエンテーションウィーク中の主な行事を紹介する。



バスに乗ってオリエンテーション・キャンプに出発



上級生からさまざまなアドバイスが



新入生勧誘で大混雑するメインストリート



ブース以外でも課外活動団体の魅力を伝える



留学生同士で楽しく歓談

オリエンテーション・キャンプ

新入生がスムーズに大学生活を始められるよう、勉強や学生生活に関するガイダンスを行うもので、50年以上も前から実施されている本学の伝統的行事である。今年度は4月3日から6日の間、学部学科別に1泊2日の日程で開催された。昨年度と同様に静岡県御殿場市の「東山荘」、山梨県北杜市の「ロイヤルホテル

ルハケ岳」、同県鳴沢村の「富士緑の休暇村」3施設が会場となった。キャンプには教員および「ヘルパー」と呼ばれるボランティアの上級生も同行。会場では教員紹介、学科のガイダンスや履修登録のレクチャー、校歌の練習も行われた。終始和やかな雰囲気の中で、新入生は上級生から履修や学生生活のアドバイスを受け、また同級生との親睦を深めた。

春に3日の晴れなしと言われるように、変わりやすく肌寒い天候であったが、幸いにも初日の午後と2日目は晴天に恵まれ、大盛況となった。課外活動団体に所属する上級生たちが、揃いのユニフォームを着用したり、勧誘のチラシやプラカードを持ってメインストリートを埋め尽くした。

新入生は、大混雑の中で次々に話しかけてくる上級生に最初は驚きながらも、楽しそうに活動の詳しい内容や大学生活全般の話などを聞いていた。

留学生ウェルカムレセプション

4月10日、2号館学生食堂で、グローバル教育センターが主催し、国際交流を促進する学生団体のGlobal Network (GL-Net) が運営する留学生ウェルカムレセプションが開催された。留学生と日本人学生合わせて約400人が参加した。杉村美紀グローバル推進担当副学長が挨拶。中野晃一国際教養学部長が乾杯の発声で、「たくさん美味しい料理を前にしながら長い話ほしな」とユーモアを交えて語り、留学生たちを和ませた。

レセプションの中盤には、課外活動団体によるパフォーマンスも行われた。Safro Familyがゴケた。会場内はまさに異文化交流の場となり、学生熱気が溢れた。

Africa Weeks 2019 開催

- 1) アフリカを知る、共にグローバル社会を創る
5月16日(木) 18:00~19:30 2号館17階 国際会議場
 - 2) Rebuilding Peace in South Sudan
南スーダンにおける平和の再興
5月20日(月) 18:00~19:30 2号館17階 国際会議場
 - 3) 「国連職員と話をしよう!」隈本 美穂子氏を迎えて(上智生限定)
5月21日(火) 12:35~13:30 2号館603室
 - 4) アフリカの民話への異文化からのアプローチ
5月21日(火) 15:25~17:05 2号館17階 国際会議場
 - 5) Youthが繋ぐ日本と現代アフリカ
5月25日(土) 15:00~17:00 2号館17階 国際会議場
 - 6) DEAR AFRICA 学生主催写真展(参加申込不要)
5月13日(月)~5月25日(土) 2号館1階 メインエントランス
 - 7) EAT AFRICA 学生主催特別メニュー(上智生限定)
5月13日(月)~5月24日(金) 2号館5階 学生食堂
- 各イベントの詳細は、QRコードまたは下記URLからご確認ください。
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/news/PR/AfricaWeeks2019.html>

学生の父母・保証人の皆さま 地域懇談会にご参加ください

全国13都市で開催

5月25日から7月14日、市内で開催される。学生の現状や取り組み内容に、の状況や取り組み内容について紹介することが目的。

会場番号	開催地	開催日	会場名	対象学部
1	札幌	5月25日(土)	札幌グランドホテル	全学部
2	高知	5月25日(土)	高知会館	総合人間科学部・国際教養学部・理工学部
3	東京A	6月2日(日)	上智大学四谷キャンパス	全学部
4	長野	6月8日(土)	ホテルメトロポリタン長野	全学部
5	静岡	6月8日(土)	ホテルアソシア静岡	全学部
6	長崎	6月8日(土)	ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル	全学部
7	東京B	6月15日(土)	上智大学四谷キャンパス	文学部・法学部・総合グローバル学部
8	富山	6月23日(日)	富山第一ホテル	全学部
9	大阪	6月23日(日)	ホテル阪急インターナショナル	全学部
10	東京C	6月29日(土)	上智大学四谷キャンパス	神学部・経済学部・外国語学部
11	福岡	7月6日(土)	ANAクラウンプラザホテル福岡	全学部
12	広島	7月7日(日)	ホテルグランヴィア広島	全学部
13	新潟	7月13日(土)	ホテルオークラ新潟	全学部
14	仙台	7月14日(日)	仙台サンプラザ	全学部
15	名古屋	7月14日(日)	名古屋グランドホテル	全学部

東京会場(四谷キャンパス)では、午前に全体集会以大学の現況や上智大学後援会(父母の活動を紹介します。続く学科別プログラムでは、教員との個人面談も実施される。午後は就職・留学説明会の

ほか、就職・留学・学生生活に関する個別相談や、カウンセラーによる心理面を中心とした相談も行われる。ほかにも在校生によるキャンパスツアー、サークルのイベント紹介、教員も参加する懇親会などが予定されている。

キャリアセンター発行 「SOPHIA STYLE」 上智の4年間どう過ごす?

キャリアセンターから学部新入生を対象とした冊子「SOPHIA STYLE」が発行された。今年のテーマは「上智の4年間どう過ごす?」。

た5人と、充実した学生生活を送る在校生2人のインタビューを掲載。入学したきっかけから、学生生活における留学、サークル活動、インターンシップ、就職活動などのさまざまな経験について語っている。また、TB Sテレビのアナウンサー上村彩子氏(2015年文新卒)が榎本武明さん(総括)と大学時代の過ごし方について対談している。ほかにも、先輩から後輩に向けて必読書を紹介する「未来の自分を

キャリアセンターガイダンス一覧

開催日	時間	場所	名称
5月7日(火)	10:00-17:30	キャリアセンター	個別!模擬面接会(2020卒者対象)
5月8日(水)	12:40-13:20	2-410	外国人留学生のための就職ガイダンス(日本語)
5月9日(木)	12:40-13:20	2-414	私学教員適性検査説明会
5月9日(木)	12:40-13:20	2-508	公務員試験対策講座説明会
5月13日(月)	11:00-15:00	キャリアセンター	公務員試験対策講座詳細説明会
5月14日(火)	12:40-13:20	10-講堂	インターンシップガイダンス
5月16日(木)	17:20-18:50	6-101	インターンシップガイダンス
5月16日(木)	17:20-18:50	6-205	教員採用試験ガイダンス
5月17日(金)	12:40-13:20	2-410	外国人留学生のための就職ガイダンス(英語)
5月23日(木)	17:20-18:50	6-205	「会社四季報」を活用した業界・企業研究法
5月24日(金)	12:40-13:20	2-410	インターンシップ前に行う自己分析講座
5月27日(月)	12:40-13:20	6-301	人事の本音~インターンシップ参加前に考えてほしいこと~
5月27日(月)	12:40-13:20	6-301	筆記試験対策講座
5月30日(木)	15:20-18:00	2-17階	インターンシップ合同企業説明会
5月31日(金)	12:40-13:20	2-410	外国人留学生のための就職ガイダンス(中国語)
6月1日(土)	10:00-17:00	6-307	インターンシップ選考突破対策講座(1日目)
6月2日(日)	10:00-17:00	紀-B210	インターンシップ選考突破対策講座(2日目)

※最新情報・詳細はLoyola 就職・キャリア支援>ガイダンス情報/申込 で確認してください。

「この冊子に掲載されている先輩方のインタビューを通して、新入生が大学生活をどう過ごし、どこで充実した時間を過ごしたいかを考えてみる機会をつくってもらえるよう制作に取り組んだ。何か一つでも将来に向けて、ヒントを見つけたい」と語っている。

軽井沢セミナーハウスが閉館 22年の歴史に幕

本学の教育研修施設である軽井沢セミナーハウスは、2月末日で運営を中止した。1997年の運用開始以来、ゼミ活用をはじめ、教員の研究活動や学生の課外活動などに幅広く利用されてきたが、近年の利用者の減少を補助する制度(1人1泊につき3千円)が始まった。

なお、軽井沢セミナーハウスに代わる学生への厚生支援策として、今年度からゼミ活用などに利用できる契約施設と提携する時に宿泊費の一部を補助する制度(1人1泊につき3千円)が始まっている。詳細については学生センターまで。



感謝状を贈呈される柳澤さん夫妻
これに伴い、2013年から軽井沢セミナーハウスで管理人を務めてきた柳澤さん、明子さん夫妻に対し、睡道佳明学長から感謝状が贈られた。夫妻は「学生に子どもたちと遊んでもらったりしたことも含め、管理人として過ごした時間の全てが思い深い」と語った。